



鶴岡市立朝陽第二小学校
学校だより No.6
令和7年8月28日
TEL 22-7755
【朝二小教育の心】
「好きにする よさを伸ばす」

学校教育目標「たくましく思いやりがありしなやかな子どもの育成」

「がんばるぞ！」2学期スタート

27日間の夏休みが終わりました。いよいよ2学期の始まりです。

夏季休業中、幸いにも命に関わるような重大な事故やけががなく終えられたのもご家庭の皆様、地域の皆様のおかげです。ありがとうございました。

2学期は、85日間。1年の真ん中の一番長い学期です。運動面でも文化面でも挑戦の機会がたくさんありますし、落ち着いて勉強するにもよい時期です。子ども達がびっくりするほど伸びるのもこの学期の特徴です。

チャレンジを促し、支援し、教職員一丸となって子どもたちが持っているよさや可能性を存分に引き出し、伸ばしてまいります。引き続きのお力添えをお願いいたします。

特に力を入れたいこと（始業式の話から）



1 「人と関わりながらよりよいものにする力」をつけよう

⇒自分がよくなるために自分のどこをどう伸ばすのか考えていこう

2 チャレンジの2学期、ぐんぐん伸びる2学期にしよう

⇒先生方も皆さんが、わかった、できた、伸びたと感じられるようにがんばります



地域や社会をよくするために何かしてみたい！

毎年4月に行われる「全国学力・学習状況調査」（6年生対象）では、学力調査と合わせて「生活に関する状況調査」（児童アンケート）が含まれています。

肯定的な回答がたくさんありました。うれしいのが、「**地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか**」に「当てはまる」と答えた児童が6割。「どちらかといえば当てはまる」と答えた児童をあわせると9割を超えます。これまで、地域の方々の二学区をよりよくしようという背中を見てきたからこそその回答ではないでしょうか。二学区の、鶴岡の日本の未来にも希望の光が差し込んで来るようです。また、「**学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか**」も同じような結果でした。これは、先生方も子どもたちも人との関わりの中で学び合うことに注力してきた結果だと考えます。その他にも、「**授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか**」もほぼ同様の結果でした。とてもうれしかったです。

反面、「**将来の夢や目標を持っていますか**」は、肯定的な回答が7割強。今年度から、キャリア教育にも力を入れています。その必要性を改めて感じました。

（文責 校長）